

ニューズペーパー イン エデュケーション
NIE=Newspaper In Education (教育に新聞を)



横手高定時制・国語演習

横手高定時制(横手市)の小川康講師は、24年生の希望者が履修する学校設定科目「国語演習」で、新聞記事を基にしたかたるた作りを行っています。10月は「秋田の文化」をテーマに、紙面に登場した伝統芸能やイベント、食材を「取り札」と問題文を書い

かるとにしました。

記事を使ったかたるた作りは、生徒に楽しみながら新聞を読んでもらいたいという狙いで始めました。これまで「新聞の1面に登場した日本人」など、生徒自身が決めたテーマで取り組みました。

記事基にかたるた作り

「読み札」を作ります。生徒は授業3時間と休みの時間を使い、40問を完成させました。取り上げたのは「花輪ばやし」や「西馬音内盆踊り」といった伝統芸能のほか、イベントや当地グルメなど多彩です。「下級武士の手内職」として始まった、山桜の樹皮を用いた作られる角館の伝統工芸品は「など、問題文は記事に書かれている情報を基に考えました。

考えました。

今月21日の授業では、出来上がった40問を生徒が読み上げて内容を確認。「問題文に地名があると、すぐ



かるとの問題文を確認する生徒 21日

を指すか分からない」と話し合いながら、文章を修正しました。

に答えが分かかってしまうものがある」「具体的な特徴を入れなければ、どの記事を

ている。記事を参考に問題文を考えることで、相手に伝わりやすい表現の工夫に

つながる」と話します。どの記事がテーマに沿っているか判断に迷う生徒もいましたが、かると作りを進めると、新聞をめぐって記事を探す作業に慣れてきたといいます。自分たちが住む地域以外の文化に、関心を持つきっかけにもなりました。

完成したかるとは25日に開かれた学校祭で展示、来場者に披露しました。生徒たちは今後も県内の文化に関する記事を集め、札を増やしていく予定です。

(三浦ちひろ) <随時掲載>



ミ〜りの千通カ〜